

精神医学 第22巻 総目次

1980年(第1号～第12号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔巻頭言〕

- 地域精神衛生体制について……菅又 淳… 2(1)
 教 訓……西丸 四方… 242(3)
 予防的精神医学の普及を……松本 胖… 354(4)
 思いつくことなど
 一再び「まちなかの臨床医」として
 ……久山 照息… 592(6)
 社会復帰……堀 要… 682(7)
 管 見……岡田 敬蔵… 794(7)
 私のアトリエ—患者から学ぶ……千谷 七郎… 900(8)
 内村祐之先生の言葉に寄せて……土居 健郎…1260(12)

〔特 集〕

幻 覚

- 序 論……宮本 忠雄… 4(1)
 19世紀以降における幻覚概念の
 展開……大橋 博司… 5(1)
 二重身体験からみた幻覚……石福 恒雄…11(1)
 分裂病幻覚についての一試論……小出 浩之…17(1)
 脳器質性疾患と幻覚……保崎 秀夫…27(1)
向精神薬をめぐる最近の諸問題
 〔巻頭言〕特集にあたって……大熊 輝雄… 112(2)
 薬効評価の現状と問題点……伊藤 齊… 114(2)
向精神薬の適用と問題点
 精神神経薬理学からみた抗
 分裂病薬の作用機序
 ……森 浩一・川北 幸男… 125(2)
 抗うつ薬……栗原 雅直… 137(2)
 持続性抗精神病薬……風祭 元… 143(2)
 抗不安薬……三浦 貞則… 151(2)
向精神薬の効果の生理学的背景
 ……山口 成良… 161(2)
 薬物療法と精神療法……坂口 信貴… 171(2)
 向精神薬依存について……広瀬 徹也… 181(2)
Tardive Dyskinesia—1970年代
 の臨床研究……八木 剛平… 191(2)
抗精神病薬の血中濃度
 —その効用と限界
 ……高橋 良・吉本 静志… 213(2)

- Neuropeptide と精神医学……金戸 洋… 221(2)
 精神薬理学からみた精神病の成
 因論—精神分裂病に対する
 最近の知見から……大月三郎・長尾卓夫… 231(2)

睡眠研究—最近の進歩

〔巻頭言〕特集にあたって

- 一睡眠研究と精神医学……大熊 輝雄… 464(5)
 生体リズムとしてみたヒトの睡眠
 ……遠藤 四郎・福田 秀樹… 466(5)
 睡眠障害—睡眠過剰, 睡眠時無
 呼吸, 不眠などをめぐって
 ……菱川 泰夫・飯島壽佐美… 477(5)
 小児の睡眠をめぐる諸問題……瀬川 昌也… 491(5)
 身体疾患と睡眠障害……片山 宗一… 501(5)
 睡眠薬研究の最近の動向……大熊 輝雄… 509(5)
 睡眠, 夢と精神病
 ……中沢 洋一・大川 敏彦… 517(5)
 睡眠ポリグラムの自動分析……古閑永之助… 525(5)
 睡眠とホルモン分泌の相関
 一向精神薬投与の影響と精
 神神経疾患の際の変化
 ……高橋 康郎・高橋 清久… 535(5)
 睡眠・覚醒の神経機構—神経生
 化学的ならびに神経生理学
 的側面……融 道男・仙波 純一… 545(5)
 睡眠サーカディアン・リズムの
 発現機序……川村 浩… 553(5)
 仏教経典における夢と睡眠……藤吉 慈海… 561(5)
 睡眠諸学会の活動および海外に
 おける睡眠研究の施設……阿住 一雄… 567(5)
座談会: 睡眠研究の現状と将来
 〈出席者〉高橋 康郎・大熊 輝雄・菱川 泰夫
 融 道男・松本 淳治
 〈司 会〉島藺安雄

Brain Function Test へのアプローチ

- 序 論……大橋 博司… 684(7)
 神経内科の立場から……志田堅四郎… 685(7)
 リハビリテーションの立場から
 ……重野 幸次… 695(7)

Luria の神経心理学的検査法…鹿島 晴雄… 705(7)	
β 式知能テストの試み……………伊藤 隆二… 711(7)	
言語発達の立場から……………中島 誠… 719(7)	
言語学の立場から……………神尾 昭雄… 725(7)	
思春期の精神医学的諸問題—東京	
都精神医学総合研究所 第7	
回シンポジウムから	
まえがき……………笠原 嘉… 796(8)	
縦断研究からみた青年期前期過	
程の諸様相……………村瀬 孝雄… 797(8)	
青年期神経症の分類について…清水 将之… 807(8)	
思春期に発病した精神分裂病の	
経過と予後……………岡部 祥平… 817(8)	
思春期患者の入院治療—やせ症	
を中心に……………小倉 清… 827(8)	
日本精神医学と松沢病院—都立松	
沢病院創立百年を記念して	
〔巻頭言〕 特集にあたって…後藤 彰夫…1022(10)	
序 論……………秋元波留夫…1023(10)	
医学史の中の精神病院……………中川 米造…1024(10)	
松沢病院の歴史的沿革……………金子 嗣郎…1031(10)	
日本精神医学研究史と巢鴨・松	
沢病院……………石井 毅…1041(10)	
作業療法からリハビリテーショ	
ンへ……………加藤 伸勝…1051(10)	
松沢病院における精神科看護…関根 真一…1061(10)	
外部からみた松沢病院—病院精	
神医学懇話会〜病院精神医	
学会発足当時を中心に…元吉 功…1069(10)	
臨床精神医学研究史……………宇野 昌人…1077(10)	
松沢病院の戦後の医療実態…広田伊蘇夫…1089(10)	
東京都立松沢病院創立百周年記	
念—資料展……………鈴木 芳次…1097(10)	
Butyrophenone 系抗精神病薬の	
臨床精神薬理学	
〔巻頭言〕 特集にあたって…大熊 輝雄…1126(11)	
Neuroleptics の薬理作用につい	
て—中枢 dopamine 系の構	
造と機能を中心として…高折 修二…1128(11)	
神経遮断薬の基礎的薬効機序に	
ついて—生化学, 内分泌学	
的知見を中心として	
……………森 浩一・川北 幸男…1135(11)	
中脳辺縁系 Dopamine ニュー	
ロンの薬理学的所見	
—Haloperidol による変化	
……………融 道男・俣賀 宣子	
高嶋 瑞夫・西川 徹…1145(11)	
血中濃度からみた Haloperidol	
の薬物動態学的特徴とその	
臨床的応用	
……………八木 剛平・立山 万里	
藤井 康男・伊藤 斉…1149(11)	
分裂病の治療と病態生理におけ	
る Haloperidol 血中濃度測	
定の意義	
吉本 静志・松本 博隆・南 秀雄	
櫻井 征彦・中原 忠彦・高橋 良	
……………1159(11)	
Phenothiazine 系抗精神病薬の	
体内動態と Prolactin 反応	
……………庄盛 敏廉…1167(11)	
薬物療法の変遷と現況—	
Haloperidol を中心として	
山内 俊雄・津津 亮・山下 格	
……………1171(11)	
Haloperidol 使用の実態と問題	
点……………宮腰 孝・大熊 輝雄…1179(11)	
比較試験からみた Haloperidol	
の臨床評価……………三浦 貞則…1193(11)	
Neuroleptics の小児精神障害	
に対する臨床効果およびそ	
の副作用についての検討	
……………小児行動評価研究会…1201(11)	
神経疾患における Haloperidol	
の効果とその評価—Gilles	
de la Tourette 症候群を	
とおして	
飯塚 礼二・斎藤 幹郎・関 健…1211(11)	
Haloperidol の副作用の全般的	
特性について……………木下 潤…1217(11)	
Haloperidol と錐体外路性副作	
用……………風祭 元…1225(11)	
Syndrome Malin ……荻田 和宏…1229(11)	
Haloperidol の副作用	
—drug-induced depression	
について……………上島 国利…1239(11)	
ディスカッションの部「まとめ	
と展望」……………1244(11)	

躁うつ病の生物学

- 序 言……………加藤 伸勝…1262(12)
- うつ病の国際的共同研究一特に
疾病分類について……………高橋 良…1263(12)
- 躁うつ病の神経生理一最近の睡
眠研究を中心に……………大熊 輝雄…1275(12)
- 躁うつ病とアミン代謝……………仮屋 哲彦…1287(12)
- 神経内分泌と躁うつ病一成長ホ
ルモン分泌反応……………高橋 三郎…1295(12)
- 抗うつ剤の血中濃度と治療効果
……………渡辺 昌祐…1307(12)
- うつ病の動物モデル……………鳩谷 龍…1321(12)
- むすび……………更井 啓介…1332(12)

〔展 望〕

- 幼児自閉症の予後……………若林慎一郎… 244(3)
- 極地での精神医学的研究……………川久保芳彦… 356(4)
- 神経心理学と精神病理学……………大橋 博司… 594(6)
- 自閉症の生化学的研究の現況につ
いて……………星野 仁彦… 902(9)

〔研究と報告〕

- 禅における魔境の精神病理学的考
察……………扇谷 明・加藤 清… 35(1)
- 慢性分裂病態における局外性と中
心性について一1分裂病者の
体験構造を通じて……………渡辺 哲夫… 43(1)
- 運動対象物に対する大脳誘発電位
と眼球運動の研究一正常人と
慢性分裂病患者の比較一第1
報 眼球運動……………武内 広盛… 53(1)
- 非てんかん群, 未治療のてんかん
群, 治療中のてんかん群の血
清, 髄液の葉酸
松永 啓介・植田清一郎・中野 哲男
中沢 洋一・久原 一男・無敵 剛介
津田 英照……………61(1)
- てんかん患者の精神活動に及ぼす
Clonazepam 投与の影響一離
脱症状を呈した症例を中心に
して……………金子 善彦・木下 潤… 67(1)
- Sheehan 症状群の精神症状につ
いて……………大沢 郁子・大内田昭二… 77(1)
- 狂気恐怖について……………井野 恵三…261(3)
- 精神分裂病患者の再入院について

一予後調査より

- ……………大塚 健正・大野 悦人
小林 正利・伊予田 成… 269(3)
- 抗てんかん薬治療中止の問題一長
期発作抑制後の発作再発例に
よる考察
福島 裕・小林 弘明・本間 博彰… 279(3)
- 運動対象物に対する大脳誘発電位
と眼球運動の研究一正常人と
慢性分裂病患者の比較一第2
報 大脳誘発電位および大脳
誘発電位と眼球運動との関係
……………武内 広盛… 287(3)
- 健忘症状群と複雑部分発作を呈し
た両側視床腫瘍の1例
……………大山 繁・丸野 陽一
南 竜一・益満 務… 299(3)
- 二重盲検法による Mianserin と
Imipramine の抗うつ作用の
比較
中野 哲男・岡元健一郎・稲永 和豊
洲脇 寛・佐々木 健・大月 三郎
横山 茂生・久山 千衣・渡辺 昌祐
林 泰明・品川 昌二・黒田 邦彦
平田潤一郎・修多羅正道・枝松 一安
岸本 朗・市川 雅巳・挾間 秀文
福田 武雄・井上 寛・角南 譲
柏木 徹・石津 宏・井手下久登
更井 啓介・引地 明義・森田 博方
石橋 明・中村 政雄・小川 暢也… 309(3)
- 精神分裂病における殺人行為特性
に関する一考察一父(母)親
殺人2例……………渡辺 哲夫… 371(4)
- 壮年期および初老期に初発する精
神分裂病様状態の臨床統計的
研究
臼井 宏・池田 八郎・山口 現朗
長瀬 輝誼・田辺 辰二・後藤多樹子
佐藤 達彦・有高 謙一・高橋 明
菅野 龍彦・溝口 勝美・渡辺 登
木戸 幸聖…………… 379(4)
- 特異な語嚙を示した初老期痴呆の
1例一純粹語嚙との関連にお
いて……………小林 宏・山田 堅一
安立 真一・浅岡まさみ… 391(4)

登校拒否症の長期予後

福岡 悦夫・井上 寛・沢 真教
波根 督明・梅 轟…………… 401(4)

精神症状を発現した透明中隔腔お

よびベルガ腔症例について
木村 健一・山里 景祥・茅野 淑朗
松橋 道方・阿部 完市・今井 良輔
尾原 義悦・溝口 藤雄…………… 409(4)

ハワイ州立精神病院における精神

分裂病の経過に関する研究一
慢性化の比較文化精神医学…江畑 敬介 ……421(4)

肝脳疾患特殊型の巣症状

大山 繁・武原 重春・樺島 啓吉
松永 哲夫・清田 一民…………… 607(6)

 γ -Oryzanolの Dopamine Agonist

様作用について
金子 善彦・木下 潤・長崎 達朗… 617(6)

宮城県沖地震に伴う障害児の反応

白橋宏一郎・横山 奎吾・谷津 久子
畠山 博・木村 成道・目黒 保伯
小野寺たみ…………… 625(6)

慢性アルコール中毒患者62剖検

例の臨床・病理学的検討
石井 惟友・西原 康雄・堀江 昭夫… 639(6)

精神薄弱施設におけるダウン症候

群患者の動態とその早期老化
傾向について…加藤 進昌・桜井 芳郎… 647(6)

パーキンソン病の精神医学的研究

(I)一310例のアンケート調
査結果を中心に
……………山田 幸彦・富田 邦義
小川 俊樹・飯塚 礼二… 729(7)

40歳以降に初発する幻覚妄想状

態一特に性差、発症年齢と予
後との関連について……………濱田 秀伯… 749(7)

徐波睡眠が欠如した遅発性 Lennox-

Gastaut 症状群
……………磯野 五郎・横山 尚洋
村上 雅昭・原 常勝… 759(7)

パーキンソン病の精神医学的研究

(II)一ロールシャッハ・テストによる考察
小川 俊樹・山田 幸彦・飯塚 礼二… 835(8)

精神分裂病における Zotepine の

臨床効果について

兄玉 隆治・徳田 康年

佐藤 親次・土屋 健二… 843(8)

胃・小腸手術後に発来したペラグラ

精神病の4症例
塚田 浩治・薄田 祥子・馬場 肝作
金山 隆夫・長谷川まこと…………… 857(8)

Cotard 症候群の1例

中山 宏・伊勢田 堯… 865(8)

パーキンソン病の精神医学的研究

(Ⅲ)一現象学的人間学の試み
山田 幸彦・小川 俊樹・飯塚 礼二… 927(9)

岐阜県東南部の分裂病患者に生じ

た妄想内容について……………高橋 隆夫… 937(9)

二重盲検法による Zotepine と

Tiotixene の精神分裂病に対
する薬効比較……………広島精神薬理学研究会

岡田 正範・更井 啓介・兄玉 宣久
石津 宏・曾根 喬・中原 俊夫
中川 一広・井手下久登・山崎 正数
瀬良 裕邦・河村 隆弘・浜野 浩枝
石井 知行・増田 勝幸・石川 博也
浅田 成也…………… 947(9)

精神分裂病者の知覚一均しい強度

と間隔の反復音刺激に対する
主観的体験の評価……………有泉 豊明…1333(12)

「古い遊び」を契機として発症し

た心因性精神病について
渡辺 雅子・榎本 貞保・松本 啓…1343(12)

〔短 報〕

心因性失声と多彩な意識状態を呈

した1症例 ……………黒木 宣夫… 85(1)

自閉性障害児に対する Ca-Hopan-

tenate の効果…岡田 隆介・佐々木高伸… 89(1)

Phenothiazine により惹起された

と思われる再生不良性貧血の
1例

西井 保行・洲脇 寛・堀井 茂男… 325(3)

間歇型一酸化炭素中毒の脳波検査

による予知
小西 博行・松岡 征夫・古川 唯幸
東 均・志水 彰・西村 健… 871(8)

急性期に尿中 Bence Jones 蛋白

陽性所見を示した非定型精神
病の数例について(予報) ……定塚 甫… 875(8)

〔古典紹介〕

H. Liepmann: Das Krankheits-
bild der Apraxie ("motoris-
che Asymbolie") auf Grund
eines Falles von einseitiger
Apraxie

……翻訳 遠藤 正臣・中村 一郎
解説 遠藤 正臣

第1回……………93(1)
第2回……………327(3)
第3回……………429(4)

Paul Broca: Perte de la Parole
—ramollissement chronique
et destruction partielle du
lobe antérieur gauche du
cerveau ……翻訳と解説 杉下 守弘… 655(6)

Friedrich Mauz: Die Veran-
lagung zu Krampfanfällen
(第1回)

……翻訳 中内 雅子・五味淵隆志
飯田 真……………769(7)

Friedrich Mauz: Die Veranla-
gung zu Krampfanfällen
(第2回)

……翻訳 野津 真・松浪 克文
飯田 真
解説 五味淵隆志・飯田 真… 881(8)

Albert Pitres: Etude sur l'Apha-
sie chez les Polyglottes

……翻訳 渡辺 俊三・佐藤時治郎
一之瀬正興
解説 渡辺 俊三・佐藤時治郎…

第1回……………967(9)
第2回……………1101(10)

Jakob Wyrsh: Über "Misch-
psychosen" (第1回)

……翻訳 木村 敏・小俣和一郎…1349(12)

〔動き〕

WHO 第5回生物学的精神医学研

究者交換訪問について…………山下 格… 343(3)

日仏学術シンポジウム—精神薬理
学……………武正 建一… 347(3)

H. ヘルムヘン: てんかんの精

神医学的予後

………翻訳 高橋 良・中根 允文

大田 卓生……………443(4)

第7回国際神経化学会議印象記…山上 栄… 673(6)

第2回日本生物学的精神医学研究

会—学会印象記……………稲永 和豊… 787(7)

「青年期精神医学研究会」の印象

……………馬場 謙一…1017(9)

WHO 主催「うつ病の予防と治療

に関する国際シンポジウム」

(ワシントン, 10月22日—

24日, 1979年) 報告記

……………高橋 良…1113(10)

第2回太平洋精神医学会議に出席

して……………森 温理…1355(12)

国際精神医学会 WPA 香港

Regional Symposium に出席

して……………長谷川和夫…1357(12)

〔紹介〕

Alfred Kraus: Sozialverhalten
und Psychose Manisch-De-
pressiver—Eine existenz-
und rollenanalytische Unter-
suchung—躁うつ病者の対人
行動と精神病: 実存分析的・
役割分析的研究

……………岡本 進・木村 敏… 977(9)

〔資料〕

英国のアルコール症医療……………洲脇 寛… 455(4)

アジア・太平洋地域におけるトラ

ンス文化精神医学的諸問題…荻野 恒一…

(その1) パプア・ニューギニア

における調査から……………665(6)

(その2) タイにおける調査から……………779(7)

(その3) 台湾における調査から……………891(8)

海外在留邦人の不適応現象—文化

摩擦の精神医学的研究……………稲村 博… 983(9)

精神病院に長期入院しているてん

かん患者の実態調査

加藤 秀明・森 俊憲・曾根 啓一

足立総一郎・森内 巖・吉村 剛…1011(9)

〔追悼〕

- 満田久敏先生のこと……………福田 哲雄… 678(6)
 内村先生の業績……………笠松 章…1124(11)

〔書評〕

- M. H. Klaus, J. H. Kennell 著,
 竹内 徹, 柏木 哲夫訳
 「母と子のきずな—母子関係
 の原点を探る」……………高木 隆郎… 107(1)
 D. G. Langsley, D. M. Kaplan 著,
 桑原 治雄・打田 茉莉・
 融 道男 訳「家族クライシ
 ス療法—地域精神衛生活動の
 実際」……………岡上 和雄… 108(1)
 Fukuda, T. and Mitsuda, H.
 (eds): World Issues in the
 Problems of Schizophrenic
 Psychoses ……………猪瀬 正… 350(3)
 岡田靖雄 著「精神科慢性病棟:

- 松沢病院 1958～1962」……………後藤 彰夫… 461(4)
 加藤伸勝 編集「社会精神医学の
 実際(全4巻)—①精神障害
 者との出会い」……………竹村 堅次… 677(6)
 佐藤孝三 編集「社会精神医学の
 実際(全4巻)—②精神障害
 者と施設—その役割」……………若生 年久… 790(7)
 福井圀彦 著「老人のリハビリテ
 ーション」改訂第2版……………原田 政美…1019(9)
 A. R. ルリヤ著, 杉下守弘・堀口
 健治 訳「失われた世界—脳
 損傷者の手記」……………浜中 淑彦…1119(10)
 ジョージ・N. ライト編, 秋元波
 留夫・大沼悌一 監訳, 国立武
 蔵療養所てんかん研究会 訳
 「てんかんリハビリテーショ
 ン」……………風祭 元…1120…(10)
 湯浅修一 編「分裂病の精神病理 7」
 中井久夫 編「分裂病の精神病理 8」
 ……………荻野 恒一…1360(12)